

# 取り扱い説明書

DAYTONA®

R GIVISCREEN①/②

\*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

\*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

## G I V Iスクリーン

適応車種

商品 NO.

商品ラベルに記載

商品ラベルに記載

この度はデイトナ「G I V Iスクリーン」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。  
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

### 〈特徴〉

- D H・・・シリーズは低い空気抵抗で高速時に威力を発揮します。
- D・・・Sシリーズは低速からよく効くスクリーンで、ツーリング等でライダーの負担を低減します。
- D・・・DBシリーズは空気抵抗を最小限に抑えスポーツ走行時でのライダーへの負担を減らします。
- スクリーンはアクリル製、セミスモーク仕様（一部クリア仕様も有り）です。
- ノーマルと交換するだけのボルトオンタイプ（一部車両除く）です。

### 〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
1	スクリーン本体	車種別に異なる	1

### 〈注意事項〉※必ずお読みください。

- ・作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行なってください。
- ・この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
- ・この商品や文中で紹介した商品は予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。予め御了承ください。
- ・取り付けは、確実に行ってください。また、走行中にネジ部等緩むことが無いように、所定トルクにて確実に締め付けてください。  
(所定トルクにつきましては車種により異なる場合があります。純正サービスマニュアル等をご参照ください。)
- ・取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行なってください。その後は、約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行なってください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行なってください。
- ・作業に当たっては純正サービスマニュアルをチェックしながら純正部品の取り外し取り付けについては指示に従ってください。
- ・センタースタンド付きの車両の場合は安全の為、作業中はセンタースタンドを立てて行ってください。センタースタンドの外れには十分ご注意ください。
- ・GIVI社の製品に関しましては、GIVI社の品質基準にて設計および製造されているため、車体側に若干の調整が必要な場合がございますので予めご了承ください。

### ■取り付け手順■

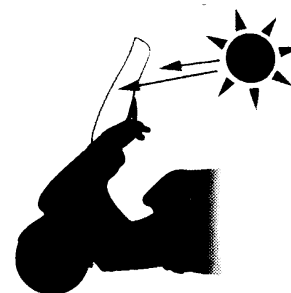
1. 純正サービスマニュアル等の指示に従い、純正スクリーンを外す作業を行なってください。  
この時、外したボルトやナット類は再利用しますので（一部車両除く）紛失しない様、大切に保管してください。
2. 純正スクリーンを外し（お客様にて大切に保管しておいてください）、①G I V Iスクリーン本体を、外したボルトナット等にて純正スクリーン位置に合わせ仮止めします。この時必ずボルトを均等に使用して締め込みをしてください。  
【1ヵ所のみ本締めしますと穴位置が合わなくなりますので絶対に行わないでください。】
3. 仮止めしたボルト類を中心に近い部分から徐々に端に向かい本締めしてください。  
【端から締めますと中心部分に応力が集中し、歪み、破損等の原因になります。ご注意ください。】  
【締めこみ過ぎには十分ご注意ください。締めこみ過ぎますと穴周辺の破損に繋がります。十分ご注意ください】  
【工具類を作業中にスクリーンに当てないでください。破損の原因となります】
4. ハンドガード装着時はスクリーンと接触しないか確認してください。接触する場合はハンドガードを取り外して使用してください。
5. 最後にボルト類の付け忘れがないかご確認ください。異常がなければ作業終了です。

**警告!**

取付方法の不備、落下物、飛び石、事故、転倒に起因するスクリーンの破損、及びけが等は当社では一切の責任を受けかねます。またこのスクリーンをご使用の際は必ず法定速度内でご使用ください。法定速度を超えたスピードに関してのトラブルは当社の方ではお受け致しかねますのでご了承ください。くれぐれも安全運転にお努めください。

ハンドガード装着車輛はGIVIスクリーンを装着してハンドルをきった際にスクリーンとハンドガードが接触する場合があります。接触する場合はハンドガードを外して使用してください。

このスクリーンは、太陽光を直接当てると、小さな領域に集光する光学的特性があります。そのためごくまれなケースですが、車体の他の部分に損傷を与える場合がありますので、直射日光があたったままの状態でおかない様をお願いします。上記警告のガイドラインに基づいて、不注意によるいかなるダメージに対してもデイトナは一切の責任を負いませんので御了承ください。



◆商品の手入れ方法⇒乾拭きは絶対に避けてください。傷つき視界性が悪くなります。水をかけて表面のほこりや砂を洗い流した後、柔らかいスポンジ等に水と中性洗剤を含ませてやさしく洗ってください。洗剤は水で洗い流してください。シンナー等化学薬品の使用は、変形、歪み、破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。

**《一口メモ》**

SUZUKI GSX-R系の一部の車両などは使い捨てのロックナットなどを使用しておりスクリーン交換後、再利用できません。その場合、付属で付いている場合はそちらを使い、付属していない場合はお手数ですが純正部品をお取寄せください。またHONDA ドミネーターなどは純正スクリーンがない為、スクリーン取付位置を決めて穴あけ加工が必要となる車両もあります。HONDA NC750X等でフロントブレーキ側リザーブタンク/スロットルケーブルがスクリーンに干渉する場合がありますが、ハンドル取り付け角度を調整して回避してください。

ご不明な点がありましたら「㈱デイトナ カスタムG」までお問い合わせください。



〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805 URL: <http://www.daytona.co.jp>

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで